

館山市広報

発行所 館山市役所
館山市北條1087番地
電話館山67-68-188番

今年も赤痢の流行期

ちよつとした普断の心がけで 皆さんを健康に!

これから初秋にかけて多
い疫痢・赤痢は口からは
いつておこる傳染病です
當市では一月以來一名の
發生しかみておりません
が、今年も悪性の疫痢・
赤痢の流行期にあたる年
だと、厚生省から警告さ
れておりますので十分注
意を願いたいと思ひます

疫痢について

疫痢にかかる年頃は二才
から七・八才位までの子
供に多く、特に子を持つ
親達は充分の調子をみ
ていないと、可愛い子
供さんが、とんだことに
なる場合があります。疫
痢の症状は極めて急激で
今まで遊んでいたものが
急に元気がなくなり、高
熱を出してあくびをし、
嘔吐をして意識不明
の状態になります。多く
の場合は一、四・五回
位の下痢があり、消化不
良便で粘液便から粘液血
便がでます。

この病氣は発病後一日か
二日位で死亡することが
多いから、子供の様子が
變つたら一刻も早く医師
の診断を受けて下さい。

医師のくるまでの應急手
當としては、あわてず
次のようなことをして
おくのが大切です。

1. 安静にねかせ、絶食を
させておく。
2. 排便をしていないとき
は浣腸しますが、下痢
をしている場合は浣腸

赤痢の場合は発熱し腹痛
下痢がありますが、回数
は多く一日十回から多い
ときは数十回も便所に通
うことがありますが、疫
痢のように意識不明にな
つたりすることはありま
せん。

このような恐しい傳染病
もごく簡単なことから豫
防できますので、次のよ
うなことを日常心掛けて
やして下さい。

3. 頭を冷やし手足の冷
いときは湯タンポで温め
ることが必要です。
4. ケイレンが起つたら歯
の間に布を入れて、舌
をかまないように注意
して下さい。
5. 排出された便は便器に
みせることが大切です

7月の人口動態

人口数	59,520人
出生	12,491人
死亡	62人(男29・女33)
出生率	45人(男26・女19)
死亡率	23件
出生超過	3件
出生超過率	3件

1. 飲食物は充分注意して
生水や不潔な生物は食
べさせないように。

2. 寝冷えはさせないように

3. 外出から歸つた時、食
事前、用後は必ず手
を洗う習慣をつけるよ
うにしましょう。

4. 糞を退治すること。

市農業委員会の 委員の構成は

が互選されました。
會長及び代表者
山崎 勝平
副會長
黒川虎治郎
委員
川名 泰壽 沼 五三
石井 文示 上眞倉三三
小瀧 一計 高井 三三
金木 久一 正木 一六五

市収入役任期満了

本市収入役廣中文治氏は
八月七日で任期満了にな
りましたので、代理者と
して同日付で次のよう
に

九月一日現在
来る九月一日を期
して全国の、卸賣
・小賣・飲食店等
を営んでいる商店
についてもなるべく
商業調査を実施す
ることになりまし
た。

商業調査の目的
は、全国の商店が

現在どのような経営活動
を行っているかを調査票
を用いて調査し、その結
果をとりまとめ商業全般
の實態を把握し、適切な
商業政策を立てる上の基
礎資料とされるのであり
ます。

したがってこの調査は、
商店の皆様から必ず報告
して頂くため、又眞實を
報告して頂くために統計

館山市の 大字名の呼稱は

このことについては揭示
板で公告いたしてありま
すが、合併によつて舊村
名が次のようにかわつて
おりますので、今後十分
御留意の上御行下さいま
すよう連絡いたします。

なほ戸籍に關係する本籍
地名及び郵便物等につ
いても同様取扱われます。

たとへば、安房郡西神村
香〇〇番地であつたもの
が館山市香〇〇番地とい
うようになつて舊村名は使
用いたしません。

記

館山市館山、全眞倉、
全下眞倉、全沼、全柏崎
全宮城、全笠名、全大賀
全富士見、全北條、全新
宿全長須賀、全八幡、全
湊、全高井、全上野原、全
那古、全正木、全龜ヶ原
全小原、全船形、全川名
館山市香、全横見、全浜
田、全早物、全見物、
全加賀名、全波左間、全
坂田、全洲ノ崎、全西川
名、全伊戸、全坂足、全
小沼、全坂井、
館山市大神宮、全中里、
全龍岡、全大石、全佐野
全藤原、全洲ノ宮、全茂
名、全布沼

郷土案内

の海中に網をはつて漁獲
するもので、漁獲種類は
マグロ・メジ・ブリ・タ
イ・カツオ・イナダ・サ
バ・アジ等でありこの漁
獲高は三月から八月まで
の間に十五万貫、三千万
四位の。各大謀網での
網は二五尺にして重りに使
用(長き二五尺にして大は二〇〇本、
小は一〇〇本位に
まとめて浮きに使
用)身綱一・五〇
〇貫、垣綱二・五〇〇貫
ワイヤー三・〇〇〇貫、ワ
品三・〇〇〇貫の大仕掛
な資材を用いて、長さ二
五〇間巾五〇間、沖出一
〇〇〇間、深さ三〇間

暑中御見舞 申し上げます

館山市相浜、全布良
館山市東長田、全西長田
全出野尾、全岡田、全大
戸、全南條、全飯沼、全
吉茂口、全山坂、全作名
全知、全神餘、全安布里
館山市大綱、全安布里、
全山本、全國分、全稻、
全腰越、全広瀬、
館山市賢員、全水岡、全
安東、全三子、全園、全
水玉、全大井、全竹原、
全江田

館山老人ホームの 設立について

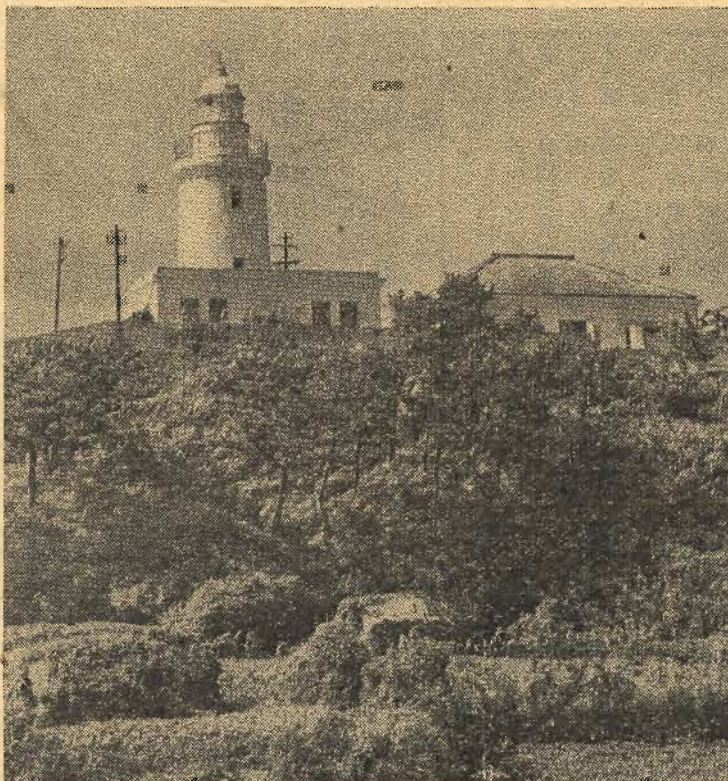
今度社会福祉法人館山老
人ホームが、社会福祉法
人として厚生大臣の認可
を得、更に生活保護施設
として千葉縣知事の認可
を得て、七月八日もの
眞倉海仁會社に設立され
ました。

働ける限りを働きつづし
て老境に入られた方達の
内、戦争によつて扶養義
務者を失ひ、或は家族制
度の崩壊によつて孤獨の
環境になられたりした、
本當に不幸の人達を收容
し安らかに老後を送つて
いただくためにつくられ
たもので、この施設の設
立は六万市民と共に同
慶に堪えないところです
として千葉縣知事の認可
開院と同時に二十七名を
收容致しておりますが、
勿論この事業は市民總が
かりの上に築かれたもの
であり、従つてこの施設
は市民全体のものではあ
りませんので、今後何卒ご
協力ご支援によつて、ま
す、向上発展できます
よう切に懇願申上ります。
館山老人ホーム
理事 長 原田徳重

たばこは市内で買ひましょう

しんせい	2.47円
光	2.60円
ピース	3.91円

これらの税金が市の
税収をうみます



洲の崎燈台

ここ、東京湾の入口に位する白亜の燈台では海
の強者達のみちしるべに不絶の努力が續けられ
ています。

西 岬

房總半島の最西南端に位
して、東は館山及び神戶
に接し三面海にかこまれ
洲ノ崎が長く横たわつて
半島をなし、夜ともなれ
ばここに燈台の燈が輝く
世帯數九一五、人口四・
九三七人を數え、面積一
六・四六平方料、香・塩
見・浜田・早物・見物。
加賀名・波左間・坂田・
洲ノ崎・西川名・伊戸・
坂足・小沼・坂井の大字
に分れてゐる。

生業は農及び漁業であり
殊に漁業は最も盛んで漁
業協同組合が、十組合も
あり、六統の大謀網があ

郷土案内

の海中に網をはつて漁獲
するもので、漁獲種類は
マグロ・メジ・ブリ・タ
イ・カツオ・イナダ・サ
バ・アジ等でありこの漁
獲高は三月から八月まで
の間に十五万貫、三千万
四位の。各大謀網での
網は二五尺にして重りに使
用(長き二五尺にして大は二〇〇本、
小は一〇〇本位に
まとめて浮きに使
用)身綱一・五〇
〇貫、垣綱二・五〇〇貫
ワイヤー三・〇〇〇貫、ワ
品三・〇〇〇貫の大仕掛
な資材を用いて、長さ二
五〇間巾五〇間、沖出一
〇〇〇間、深さ三〇間

郷土案内

ついで、後に瀨願朝石
橋山より勝山に脱れた時
當社に祈願したという。
鈍切神社

浜田と見物の界にあり
上の社を船越鈍切神社と
いい下の社を海南鈍切神
社という、この神社の神
寶になつてゐる獨木舟は
大昔神祕が獨木舟に乗り
社後にある巨巖を鈍で
切り路を開いて上つたの
で故に船越鈍切という。
この獨木舟は補て作つた

砂山

平砂海岸に長さ六軒
幅一軒の大砂浜が無数の
砂丘帯となつており神戶
との境界近くに日本屈指

